



【TM2 断熱結露防止材 貼りパターン施工手順】 (W1m x L4m分)

*断熱結露防止材の裏面にはのりが塗布されており、保護シートが貼ってあります。表面(黒色側)は傷が付きやすいので、取り扱いには十分注意してください。カットする時は、必ず表面を上に向けて作業を行なって下さい。

- ①屋根の形状に合わせて、片側づつ長さ(L)を計り、カッターで断熱結露防止材をカットしてください。
- ②屋根に貼りやすいように、200ピッチで裏面の保護シートの上にカッターでスリット(切り込み)を入れてください。
- ③断熱結露防止材を屋根の縁に当てがい、保護シートを部分的に剥がしながら少しずつ貼って下さい。(一度に保護シートを剥がさないでください。)
- ④屋根パネルの凸部分も密着するように貼って下さい。
- ⑤1枚貼り終わったら、隣の面に隙間を空けずに貼ってください。
- ⑥最後に残りの防止材で棟木部分にも貼って下さい。

<注意>
屋根パネル面以外の骨組みは露出になります。